

2014年4月28日

「竹製品の品質の向上と流通の改善を通じて女性の経済的エンパワメントを高める」プロジェクト 2013年度活動報告書 その2

特定非営利活動法人国連ウィメン日本協会

実施国/地域： カンボジア、コンポンチュナン県 (Kampong Chhnang)

プロジェクト期間：当初は2012年5月～2013年6月、現在2013年7月～2014年7月に延期されている。

運営国連組織：UN Women カンボジア・カントリーオフィス

支援 UN Women 国内委員会：国連ウィメン日本協会、シンガポール国内委員会、イギリス (UK) 国内委員会

予算 (2012年5月～2013年6月)：136,783 USD

目的1：市場指向で維持可能な経済的エンパワメント機会を通して能力を構築し、女性をエンパワーする

目的2：竹細工部門への支援や技術革新により農村の生計、女性の経済機会を向上させる。これにより女性たちは生計を得る機会が増え、仕事を求めて移民する必要がなくなる。

目的3：女性のエンパワメントを支える経済政策および政策イニシアティブを立ち上げられるよう、国家および準国家レベルで女性省の能力を強化する。また全国および準全国支援ネットワークを整備し、女性起業家と公共・民間支援サービスの連携を強めることで、女性の経済的エンパワメントの説明責任を向上させる。

目的1の成果

このプロジェクトは WDC (女性開発センター) を支援してそのサービスを向上させ、以下の成果を上げた。

(1) 生産効率を上げるための生産管理システムの導入。竹染色キルンの導入、共同体組合の立ち上げ

(2) 製品・デザイン開発の向上。竹製品の多様化

(3) 販売促進/村民向け市場開拓 (i) 販売促進のため WDC ショールームに製品展示、(ii) 地元輸出業者と連携し好みに合う製品を開発・導入 (iii) WISE (Women's Economic Empowerment) ブランドをつけて販売

(4) 品質保証：コンポンチュナン県で製造される商品を検査し、要求される国際基準に合っていることを確認、WDC や生産グループと連携して迅速な商品配送体制確立

(5) 国内外のバイヤーに製品を宣伝するため、リーフレットやカタログなどの広報資料を作成

目的2の成果

(1) 竹生産者 65 名を研修し、竹処理のためのホウ砂法、有機処理、キノコを取り除く処理法などを紹介

(2) キルン乾燥機 2 台設置、起業家向け製品デザインの研修

(3) 参加者のうち 20 名の竹細工起業家、3 つの起業家グループは、3 つの会議と 2 つの研修に参加。それらは輸出についての知識を向上させ、製品ラインの改善の助けになった

(4) さらに、ベトナム国際市場フェア（4 月 18～20 日）スタディツアーに参加。バイヤー候補とネットワークを組み、輸出業者・ブティック・地元仲介業者の流通経路の形成に効果を上げた

(5) プノンペンのブティック・手工芸品店見学のスタディツアーに 13 名と WDC の 2 名のスタッフが参加。カンボジアマスマット協会をはじめ、7 輸出業者への経路開拓に成功した

目的 3 の成果

- (1) 女性省 WEE（女性の経済的エンパワーメント）政策の戦略文書の素案支援
- (2) WEE 諮問ワークショップを開催
- (3) WEE 政策作成を支援するための EG（専門家グループ）立ち上げ
- (4) WEE 政策には雇用とスキル開発、企業と中小企業、農村と生計、雇用における女性の権利を含む

次のステップ

- (1) 竹細工工芸協会に参加することで竹細工製造業者の維持可能性を高める
- (2) 全国見本市により市場連携を奨励
- (3) WEE 政策の完成をめざし参加型ワークショップを開催

長期重要目標

WISE生産者の持続可能性を高める：WISE生産者の数を増やす。ネット販売の技術を開発する。政策決定者にアクセスして輸出を増やせるよう全国的に戦略的パートナーシップを支援する。グループを正式に竹細工工芸協会として立ち上げる。

成果の上に積上げる：数年のうちに同じような工芸分野のプロジェクトをカンボジアの別の2つの地域で立ち上げる。

女性の経済的エンパワーメント国家政策をさらに推し進めるために、UNWはこの政策の優先順位について準国家レベルの諮問をおこなうため政府とパートナーを組む。WISE生産者がこの過程に参加することをしっかり確認する。